

独自分析レポート

**管工事業 主要10社
過去3年における決算まとめ**

ヒューマンリソシア株式会社
「建設HR」編集部



目次

はじめに … 3

2019年度3月期決算 … 4

2020年度3月期決算 … 9

2021年度3月期決算 … 14

はじめに

「建設HR」編集部では、建設業界に特化した人材動向／市場動向／未来予測などの調査・分析から、独自調査レポートやマンスリーレポート、建設DXの最新ソリューションを紹介するセミナーなど、建設業界に関わるさまざまな情報発信を行っています。

本レポートでは、管工事業の主要上場企業各10社の過去3年分の決算資料（決算短信）から建設市場動向をまとめました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、建設業関連各社の決算はどのように推移しているのか、来期（2022年3月期）についてはどのような状況になるのか、検討する参考資料としてご利用いただければ幸いです。

2019年度3月期決算

<管工事業> 2019年度3月期第1四半期決算概況

■ 10社中5社が増収増益で、好調な決算結果

5社が増収増益となっており、好調な決算結果となっています（=図表1）。

【図表1 管工事業主要10社2019年3月期の第1四半期決算（連結）の実績】

企業名	2019年第1四半期				傾向
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	
高砂熱学工業	63,442	103.9%	2,962	101.2%	増収増益
大気社	49,089	113.2%	2,805	456.1%	増収増益
三機工業	35,252	107.0%	92	-	増収増益
ダイダン	29,585	106.2%	1,273	139.9%	増収増益
新日本空調	22,719	126.2%	-561	-	増収減益
朝日工業社	18,593	113.2%	1,087	110.1%	増収増益
日比谷総合設備	13,106	90.9%	-357	-	減収減益
テクノ菱和	12,085	97.8%	125	781.3%	減収増益
ヤマト	11,175	111.1%	515	84.7%	増収減益
大成温調	9,250	86.4%	-223	-	減収減益
合計	264,296	106.9%	7,718	128.7%	増収増益

<管工事業> 2019年度3月期第2四半期決算概況

■ 増収増益企業減り、下方修正企業も

業界首位の高砂熱学工業が増収減益に転じるなど、増収増益企業は第1四半期の5社から4社に減りました（=図表2）。日比谷総合設備は手持ち工事の進捗が予想を下回ったことなどを理由に、通期業績予想を売上高、利益ともに下方修正しました。また、大成温調も利益率の高い大型の手持ち工事数件が工期延長になったことなどを理由に、利益予想を下方修正しました。

一方、三機工業は好調な受注、工事収益の改善を背景に、通期業績予想を売上高、利益ともに上方修正しています。

【図表2 管工事業主要10社2019年3月期の第2四半期決算（連結）の実績】

企業名	2019年第2四半期				傾向
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	
高砂熱学工業	137,655	106.1%	6,436	87.7%	増収減益
大気社	98,879	97.8%	3,877	108.4%	減収増益
三機工業	80,723	111.3%	1,540	161.8%	増収増益
ダイダン	69,677	102.3%	3,939	113.5%	増収増益
新日本空調	49,219	110.5%	569	80.7%	増収減益
朝日工業社	39,415	109.2%	1,966	122.9%	増収増益
日比谷総合設備	26,920	97.2%	-1,071	-	減収減益
テクノ菱和	27,371	105.5%	1,206	194.2%	増収増益
ヤマト	22,050	99.4%	1,318	75.7%	減収減益
大成温調	20,346	91.6%	215	25.3%	減収減益
合計	572,255	104.0%	19,995	91.8%	増収減益

<管工事業> 2019年度3月期第3四半期決算概況

■ 増収企業が増加し、好調な決算が続く一方、減収減益の企業も

三機工業、ダイダン、朝日工業社、テクノ菱和の4社が増収増益になるなど、豊富な手持ち工事を背景にして、10社中7社が増収（第2四半期決算では6社）となりました（=図表3）。

第2四半期に通期業績予想を売上高、利益ともに上方修正した三機工業に続き、第3四半期においては、テクノ菱和が売上高、利益を上方修正しました。

一方、ヤマト、大成温調の2社は減収減益決算となりました。また、第2四半期に通期業績予想を売上高、利益ともに下方修正した日比谷総合設備は赤字に転じています。

【図表3 管工事業主要10社2019年3月期の第3四半期決算（連結）の実績】

企業名	2019年第3四半期				傾向
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	
高砂熱学工業	220,516	108.8%	11,459	97.7%	増収減益
大気社	154,603	95.3%	8,744	126.6%	減収増益
三機工業	142,046	122.9%	5,388	176.9%	増収増益
ダイダン	110,776	107.9%	5,755	103.7%	増収増益
新日本空調	80,179	106.9%	1,827	98.7%	増収減益
朝日工業社	59,484	102.8%	3,046	102.0%	増収増益
テクノ菱和	45,750	109.8%	2,481	155.3%	増収増益
日比谷総合設備	44,128	102.2%	-565	-	増収減益
ヤマト	33,195	99.4%	2,146	76.5%	減収減益
大成温調	32,329	92.1%	366	20.7%	減収減益
合計	923,006	106.2%	40,647	103.3%	増収増益

<管工事業> 2019年度3月期決算概況

■ 10社中9社が増収、うち4社が増収増益

主に空調設備工事等を手掛ける管工事業主要10社の2019年3月期決算は、10社中9社が増収、うち高砂熱学工業、三機工業、ダイダン、テクノ菱和の4社が増収増益であり、好調な結果となりました（=図表4）。特に業界3位の三機工業は産業空調を中心とした事業の拡大により、売上高が前期比24.8%増、経常利益が前期比50.7%増と、大幅な増収増益となっています。

2020年3月期の業績予想については10社中7社が増収、うち高砂熱学工業、大気社、ダイダン、日比谷総合設備の4社が増収増益を予想しています。利益面では5社が前期割れを予想しており、収益性の確保が課題と言えます。

【図表4 管工事業主要10社の2019年3月期（連結）の実績と2020年3月期の予想値】

企業名	2019年3月期					2020年3月期業績予想			
	売上高 (百万円)	前期比	経常利益 (百万円)	前期比	傾向	売上高 (百万円)	前期比	経常利益 (百万円)	前期比
高砂熱学工業	319,834	110.3%	18,359	105.1%	増収増益	320,000	100.1%	18,500	100.8%
大気社	225,402	97.2%	15,085	115.3%	減収増益	239,000	106.0%	15,300	101.4%
三機工業	212,314	124.8%	11,204	150.7%	増収増益	200,000	94.2%	9,000	80.3%
ダイダン	155,565	108.4%	8,057	105.0%	増収増益	161,000	103.5%	8,200	101.8%
新日本空調	122,389	109.5%	4,235	91.2%	増収減益	115,000	94.0%	5,200	122.8%
朝日工業社	88,979	104.6%	3,664	91.2%	増収減益	92,000	103.4%	2,400	65.5%
日比谷総合設備	70,035	104.8%	3,212	78.5%	増収減益	75,000	107.1%	5,000	155.7%
テクノ菱和	67,391	111.1%	4,857	141.8%	増収増益	63,000	93.5%	3,010	62.0%
大成温調	54,849	105.7%	2,170	77.2%	増収減益	57,400	104.7%	2,000	92.2%
ヤマト	46,272	100.4%	3,273	89.8%	増収減益	48,000	103.7%	3,180	97.2%

2020年度3月期決算

<管工事業> 2020年度3月期第1四半期決算概況

■ 10社中6社が増収増益であり、業界全体として好調な決算

高砂熱学工業、三機工業、ダイダン、新日本空調、テクノ菱和、ヤマトの6社が増収増益となりました（=図表5）。

主要10社合計でも増収増益となっており、業界全体として好調な決算となっています。業界大手の中では大気社が、海外での完成工事高の減少により減収減益となっています。また、赤字決算となったのは、日比谷総合設備と大成温調で、両社ともに減収減益となっています。三機工業と新日本空調は、前年同四半期は赤字決算でしたが当期は黒字に転換しています。

【図表5 管工事業主要10社の2020年3月期第1四半期決算（連結）の実績】

企業名	2020年3月期第1四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	傾向
高砂熱学工業	72,424	114.2%	3,201	128.8%	3,844	129.8%	2,268	206.2%	増収増益
大気社	46,394	94.5%	2,326	91.1%	2,306	82.2%	1,748	99.7%	減収減益
三機工業	40,882	116.0%	322	-	547	594.6%	428	-	増収増益
ダイダン	33,521	113.3%	1,387	129.5%	1,527	120.0%	1,078	132.6%	増収増益
新日本空調	23,522	103.5%	-27	-	203	-	182	-	増収増益
朝日工業社	22,934	123.3%	1,237	125.2%	1,349	124.1%	643	88.3%	増収減益
テクノ菱和	13,421	111.1%	395	918.6%	495	396.0%	316	554.4%	増収増益
ヤマト	11,520	103.1%	1,003	213.9%	1,032	200.4%	686	229.4%	増収増益
日比谷総合設備	11,134	85.0%	-529	-	-535	-	-431	-	減収減益
大成温調	8,782	94.9%	-360	-	-330	-	-379	-	減収減益
合計	284,534	107.7%	8,955	150.3%	10,438	135.2%	6,539	159.8%	増収増益

<管工事業> 2020年度3月期第2四半期決算概況

■ 10社すべてが増収、うち9社が増収増益であり非常に好調な決算

10社すべてが増収、9社が増収増益と非常に好調な決算となっています（＝図表6）。唯一赤字決算となった日比谷総合設備も増収であり、赤字幅も前年同期より縮小しています。第1四半期に大幅な減収減益だった業界2位の大気社は、第2四半期では増収増益に転じ、中でも純利益は前年同期比で490.2%増と大幅な増益となっています。

【図表6 管工事業主要10社の2020年3月期第2四半期決算（連結）の実績】

企業名	2020年3月期第2四半期								傾向
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	
高砂熱学工業	145,457	5.7%	7,630	29.3%	8,506	32.2%	5,916	47.1%	増収増益
大気社	104,973	6.2%	7,560	122.6%	7,679	98.1%	5,371	490.2%	増収増益
三機工業	91,845	13.8%	3,191	183.4%	3,503	127.5%	2,485	212.2%	増収増益
ダイダン	78,917	13.3%	4,091	12.1%	4,230	7.4%	2,897	9.5%	増収増益
新日本空調	52,209	6.1%	1,265	248.5%	1,530	168.9%	979	98.6%	増収増益
朝日工業社	49,529	25.7%	2,587	42.3%	2,694	37.0%	1,570	15.2%	増収増益
テクノ菱和	29,674	8.4%	1,739	79.5%	1,844	52.9%	1,214	58.3%	増収増益
日比谷総合設備	28,578	6.2%	-326	-	-155	-	-140	-	増収赤字幅縮小
ヤマト	25,006	13.4%	1,930	65.2%	2,038	54.6%	1,376	41.6%	増収増益
大成温調	22,142	8.8%	375	167.9%	453	110.7%	218	-	増収増益
合計	628,330	9.8%	30,042	73.0%	32,322	61.7%	21,886	115.1%	増収増益

* 日比谷総合設備の前年同四半期の純利益は▲856百万円、大成温調は同▲940百万円

<管工事業> 2020年度3月期第3四半期決算概況

■ 8社が増収増益であり、大幅に収益性が向上

10社中9社が増収、うち8社が増収増益と非常に好調な決算となっています（＝図表8）。特に純利益については、高砂熱学工業が前年同期比29.0%増、大気社が同91.3%増、三機工業が同69.3%増、ダイダンが同31.6%増、新日本空調が同27.8%増と、各社ともに大幅な増益となっています。1社のみ減益となった朝日工業社についても経常利益ベースでは増益となっており、業界全体で収益性が大幅に向上しています。日比谷総合設備は黒字転換し、通期業績予想の純利益も上方修正しています。

【図表8 管工事業主要10社の2020年3月期第3四半期決算（連結）の実績】

企業名	2020年3月期第3 四半期								傾向
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	
高砂熱学工業	224,857	2.0%	11,820	12.1%	13,105	14.4%	9,438	29.0%	増収増益
大気社	158,696	2.6%	10,852	34.1%	11,249	28.6%	7,761	91.3%	増収増益
三機工業	143,678	1.1%	5,588	16.1%	6,148	14.1%	4,300	69.3%	増収増益
ダイダン	122,050	10.2%	7,066	30.7%	7,331	27.4%	4,968	31.6%	増収増益
新日本空調	80,785	0.8%	1,935	28.3%	2,352	28.7%	1,697	27.8%	増収増益
朝日工業社	73,653	23.8%	3,076	9.6%	3,277	7.6%	1,956	-5.6%	増収減益
日比谷総合設備	47,028	6.6%	32	-	549	-	599	-	増収増益
テクノ菱和	44,248	-3.3%	2,604	19.9%	2,839	14.4%	1,877	15.4%	減収増益
大成温調	35,528	9.9%	615	129.5%	757	106.8%	446	-	増収増益
ヤマト	38,011	14.5%	2,956	51.4%	3,138	46.2%	2,097	38.8%	増収増益
合計	968,534	4.9%	46,544	28.5%	50,745	24.8%	35,139	50.4%	増収増益

* 日比谷総合設備の前年同期の営業利益は▲1,344百万円、経常利益は▲565百万円、純利益は▲56百万円
* 大成温調の前年同期の純利益は▲802百万円

<管工事業> 2020年度3月期決算概況

■ 6社が増収、5社が増収増益となり好調な決算、2021年3月期については不透明要素が多い

売上高は6社が前年を上回り、5社が増収増益となっています（=図表9）。10社合計の売上高は前期比2.2%増、営業利益は同12.1%増、経常利益は同9.6%増、純利益は同6.4%増となっており、管工事業界は好調な決算であったと言えます。2021年3月期の業績予想については8社が未定としており、新型コロナウイルス感染症拡大が業績に与える影響について不透明要素が多いと考えられています（=図表10）。

業績予想を発表した三機工業は売上高が前期比3.7%減、営業利益同15.7%減、純利益同14.2%減、日比谷総合設備は売上高が同10.4%減、営業利益同45.8%減、純利益同57.6%減と減収減益の予想になっています。

【図表9 管工事業主要10社の2020年3月期（連結）の実績】

企業名	2020年3月期								傾向
	売上高 (百万円)	前年同期 増減率	営業利益 (百万円)	前年同期 増減率	経常利益 (百万円)	前年同期 増減率	純利益 (百万円)	前年同期 増減率	
高砂熱学工業	320,893	0.3%	17,900	4.0%	19,286	5.0%	13,231	4.9%	増収増益
大気社	225,378	-0.01%	15,439	10.0%	15,991	6.0%	9,132	3.3%	減収増益
三機工業	207,684	-2.2%	10,674	0.3%	11,224	0.2%	7,576	-16.2%	減収減益
ダイダン	169,229	8.8%	9,063	18.3%	9,282	15.2%	6,399	17.1%	増収増益
新日本空調	120,106	-1.9%	6,409	65.0%	6,810	60.8%	4,603	48.7%	減収増益
朝日工業社	103,964	16.8%	3,661	10.7%	3,887	6.1%	2,319	-12.3%	増収減益
日比谷総合設備	75,890	8.4%	3,690	80.1%	4,239	32.0%	3,537	30.5%	増収増益
テクノ菱和	60,926	-9.6%	4,263	-5.6%	4,505	-7.2%	2,927	-3.7%	減収減益
大成温調	58,074	5.9%	1,879	-4.7%	2,132	-1.8%	1,477	161.0%	増収増益
ヤマト	51,464	11.2%	3,639	18.8%	3,846	17.5%	2,398	1.8%	増収増益
合計	1,393,608	2.2%	76,617	12.1%	81,202	9.6%	53,599	6.4%	増収増益

【図表10 管工事業主要10社の2021年3月期（連結）の業績予想】

企業名	2021年3月期の業績予想					
	売上高	前期比	営業利益	前期比	純利益	前期比
高砂熱学工業	-	-	-	-	-	-
大気社	-	-	-	-	-	-
三機工業	200,000	-3.7%	9,000	-15.7%	6,500	-14.2%
ダイダン	-	-	-	-	-	-
新日本空調	-	-	-	-	-	-
朝日工業社	-	-	-	-	-	-
日比谷総合設備	68,000	-10.4%	2,000	-45.8%	1,500	-57.6%
テクノ菱和	-	-	-	-	-	-
大成温調	-	-	-	-	-	-
ヤマト	-	-	-	-	-	-

2021年度3月期決算

＜管工事業＞ 2021年度3月期第1四半期決算概況

■ 7社が減収、うち6社が減収減益、10社合計でも大幅な減収減益の厳しい決算

売上高は7社が前年同期を下回り、このうち6社が減収・純減益となっています（=図表11）。10社合計を見ると、売上高は前年同期比13.4%減、営業利益が同54.9%減、経常利益が同47.3%減、純利益が同33.7%減となっており、高水準であった前年同期の業績との比較では非常に厳しい結果となっています。

今期の業績についても、予想を出している9社がすべて減収・純減益の予想となっており、総合工事業と同じく非常に厳しい経営環境にあると思われます。

【図表11 管工事業主要10社の2021年3月期第1四半期決算（連結）の実績】

企業名	2021年3月期第1四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	傾向
高砂熱学工業	53,511	-26.1%	-528	-	-575	-	-548	-	減収減益
三機工業	38,253	-6.4%	-154	-	66	-87.9%	11	-97.2%	減収減益
大気社	37,188	-19.8%	932	-59.9%	993	-56.9%	1,482	-15.2%	減収減益
ダイダン	34,816	3.9%	2,281	64.4%	2,524	65.2%	1,720	59.5%	増収増益
新日本空調	18,679	-20.6%	94	-	368	80.6%	314	72.4%	減収増益
朝日工業社	16,032	-30.1%	120	-90.2%	225	-83.3%	142	-77.9%	減収減益
日比谷総合設備	15,329	37.7%	419	-	735	-	510	-	増収増益
テクノ菱和	11,444	-14.7%	133	-66.3%	384	-22.3%	243	-23.1%	減収減益
ヤマト	10,637	-7.7%	857	-14.5%	900	-12.8%	596	-13.1%	減収減益
大成温調	10,467	19.2%	-116	-	-120	-	-132	-	増収赤字幅縮小
合計	246,356	-13.4%	4,038	-54.9%	5,500	-47.3%	4,338	-33.7%	減収減益

<管工事業> 2021年度3月期第2四半期決算概況

■ 8社が減収、6社が減収減益、10社合計でも落ち込み幅が拡大

売上高は8社が前年同四半期を下回り、6社が減収減益となっています（=図表12）。10社合計を見ると、売上高は前年同四半期比16.2%減（第1四半期は13.4%減）、純利益が同35.6%減（第1四半期は33.7%減）となっており、第2四半期に入って売上、利益ともに落ち込み幅が大きくなっており、厳しい決算となりました。

2021年3月期の通期業績予想はダイダンは純利益を上方修正、日比谷総合設備が売上、純利益を上方修正しています。

【図表12 管工事業主要10社の2021年3月期第2四半期決算（連結）の実績】

企業名	2021年3月期第2四半期								傾向
	売上高 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	
高砂熱学工業	117,655	-19.1%	3,215	-57.9%	3,730	-56.1%	2,024	-65.8%	減収減益
大気社	81,590	-22.3%	3,191	-57.8%	3,712	-51.7%	3,070	-42.8%	減収減益
三機工業	80,864	-12.0%	505	-84.2%	842	-75.9%	821	-66.9%	減収減益
ダイダンは	72,734	-7.8%	5,070	23.9%	5,366	26.8%	3,654	26.1%	減収増益
新日本空調	44,138	-15.5%	1,393	10.1%	1,676	9.5%	1,214	24.0%	減収増益
日比谷総合設備	31,891	11.6%	1,153	-	1,568	-	1,056	-	増収増益
朝日工業社	30,573	-38.3%	393	-84.8%	517	-80.8%	412	-73.8%	減収減益
テクノ菱和	24,445	-17.6%	396	-77.2%	613	-66.7%	400	-67.1%	減収減益
大成温調	22,555	1.9%	284	-24.2%	371	-18.1%	444	103.8%	増収増益
ヤマト	20,067	-19.8%	1,342	-30.4%	1,499	-26.4%	1,006	-26.9%	減収減益
合計	526,512	-16.2%	16,942	-43.6%	19,894	-38.5%	14,101	-35.6%	減収減益

＜管工事業＞ 2021年度3月期第3四半期決算概況

■ 9社が減収、6社が減収減益、やや改善傾向ではあるが依然として厳しい決算が続く

売上高は9社が前年同四半期を下回り、6社が減収減益となっています（＝図表13）。10社合計を見ると、売上高は前年同四半期比▲13.6%（第2四半期は▲16.2%）、純利益が同▲28.5%（同▲35.6%）となっており、第3四半期に入って売上、利益ともに若干の改善が見られますが、依然として厳しい決算結果が続いています。

2021年3月期の通期業績予想は朝日工業社が利益を上方修正しましたが、高砂熱学工業、三機工業、テクノ菱和の3社が売上、利益ともに下方修正しており、厳しい経営環境に直面していることがうかがわれます。

【図表13 管工事業主要10社の2021年3月期第3四半期決算（連結）の実績】

企業名	2021年3月期第3四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	傾向
高砂熱学工業	189,032	-15.9%	6,432	-45.6%	7,299	-44.3%	4,810	-49.0%	減収減益
大気社	135,592	-14.6%	5,806	-46.5%	6,195	-44.9%	4,585	-40.9%	減収減益
三機工業	129,215	-10.1%	2,856	-48.9%	3,370	-45.2%	2,469	-42.6%	減収減益
ダイダン	111,099	-9.0%	7,205	2.0%	7,593	3.6%	5,190	4.5%	減収増益
新日本空調	72,085	-10.8%	3,479	79.8%	3,879	64.9%	2,705	59.4%	減収増益
日比谷総合設備	48,955	4.1%	1,976	-	2,535	361.8%	1,694	182.5%	増収増益
朝日工業社	47,133	-36.0%	1,036	-66.3%	1,252	-61.8%	977	-50.0%	減収減益
テクノ菱和	39,465	-10.8%	810	-68.9%	1,154	-59.4%	614	-67.3%	減収減益
大成温調	34,147	-3.9%	421	-31.5%	560	-26.0%	659	47.8%	減収増益
ヤマト	29,760	-21.7%	1,832	-38.0%	2,079	-33.7%	1,426	-32.0%	減収減益
合計	836,483	-13.6%	31,853	-31.6%	35,916	-29.2%	25,129	-28.5%	減収減益

<管工事業> 2021年度3月期決算概況

■ 10社すべてが減収、10社合計で売上高12.2%減、純利益16.4%減の厳しい決算

2021年3月期の決算は10社すべてが減収、うち9社が減収減益となりました（=図表14）。10社合計も売上高が前期比12.2%減、営業利益は同23.1%減、経常利益は同20.8%減、純利益は同16.4%減となり、非常に厳しい決算となっています。

【図表14 管工事業主要10社の2021年3月期（連結）の実績】

企業名	2021年3月期								傾向
	売上高 (百万円)	前期比 増減率	営業利益 (百万円)	前期比 増減率	経常利益 (百万円)	前期比 増減率	純利益 (百万円)	前期比 増減率	
高砂熱学工業	275,181	-14.2%	12,300	-31.3%	13,902	-27.9%	10,116	-23.5%	減収減益
大気社	202,548	-10.1%	11,690	-24.3%	12,287	-23.2%	8,279	-9.3%	減収減益
三機工業	190,067	-8.5%	7,498	-29.7%	8,196	-27.0%	5,901	-22.1%	減収減益
ダイダン	157,712	-6.8%	8,754	-3.4%	9,262	-0.2%	6,318	-1.3%	減収減益
新日本空調	107,253	-10.7%	6,386	-0.4%	6,676	-2.0%	4,637	0.7%	減収増益
日比谷総合設備	73,119	-3.7%	3,997	8.3%	4,595	8.4%	3,075	-13.1%	減収減益
朝日工業社	70,435	-32.3%	2,235	-39.0%	2,486	-36.0%	1,821	-21.5%	減収減益
テクノ菱和	54,871	-9.9%	1,709	-59.9%	2,128	-52.7%	1,234	-57.8%	減収減益
大成温調	48,633	-16.3%	1,302	-30.7%	1,447	-32.1%	1,139	-22.9%	減収減益
ヤマト	43,767	-15.0%	3,081	-15.3%	3,369	-12.4%	2,288	-4.6%	減収減益
合計	1,223,586	-12.2%	58,952	-23.1%	64,348	-20.8%	44,808	-16.4%	減収減益

■ 10社合計で売上高予想は6.5%増、純利益は0.6%減と堅調な業績を予想

2022年3月期の業績予想は9社が増収、うち4社が増収増益としています（=図表15）。10社合計では、売上高が前期比6.5%増、営業利益は同3.4%増、経常利益は同1.5%増、純利益は同0.6%減となっており、売上高については落ち込みが激しかった今期を上回るとの見方がされています。

【図表15 管工事業主要10社の2022年3月期（連結）の業績予想】

企業名	2022年3月期の業績予想							
	売上高 (百万円)	前期比 増減率	営業利益 (百万円)	前期比 増減率	経常利益 (百万円)	前期比 増減率	純利益 (百万円)	前期比 増減率
高砂熱学工業	300,000	9.0%	13,800	12.2%	15,000	7.9%	11,000	8.7%
大気社	218,000	7.6%	12,700	8.6%	13,500	9.9%	8,400	1.5%
三機工業	200,000	5.2%	9,500	26.7%	10,000	22.0%	7,000	18.6%
ダイダン	168,000	6.5%	7,500	-14.3%	7,700	-16.9%	5,200	-17.7%
新日本空調	110,000	2.6%	6,000	-6.0%	6,300	-5.6%	4,400	-5.1%
日比谷総合設備	77,000	5.3%	4,000	0.1%	4,500	-2.1%	3,000	-2.5%
朝日工業社	78,200	11.0%	1,850	-17.2%	2,060	-17.2%	1,350	-25.9%
テクノ菱和	58,000	5.7%	2,100	22.9%	2,300	8.0%	1,500	21.5%
大成温調	50,500	3.8%	550	-57.8%	730	-49.6%	510	-55.2%
ヤマト	43,500	-0.6%	2,930	-4.9%	3,230	-4.1%	2,180	-4.7%
合計	1,303,200	6.5%	60,930	3.4%	65,320	1.5%	44,540	-0.6%

<お問い合わせ先>

ヒューマンリソシア株式会社

「建設HR」編集部 E-mail : hrouken@athuman.com

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア1階

URL : <https://kensetsu-hr.resocia.jp/>